平成25年度第2回大和市文化財保護審議会会議 会議録

事務局 文化スポーツ部文化振興課市史・文化財担当 内線(5225) 「傍聴人数 0人 ②開・非公開・一部非公開 □ 非公開 □ 一部非公開 非公開・一部非公開の場合 はその理由 (1)会議次第 1、平成25年度指定管理業務実施状況調査(大和市郷土民家園)※現地視察2、その他 (2)審議及び結果 主な内容は次のとおり 1、平成24年度指定管理業務実施状況調査(郷土民家園) 指定管理者職員(公益財団法人 スポーツ・よか・みどり財団)から事業の説明。現地での質問や意見は次のとおり ・2月の大雪は、来園者数に影響があったか。 ⇒昨年の2月に比べて6割程度の人数になっている。自然観察センターも同様の状況である。・郷土民家園の来園者数が減少しているとのことだが、事業の参加者数に変化はあったか。 ⇒特に変化はなく、昨年度並みの人数である。・郷土民家園の来園者数が減少しているとのことだが、事業の参加者数に変化はあったか。 ⇒特に変化はなく、昨年度並みの人数である。・郷土民家園の来園者数が減少しているとのことだが、事業の参加者数に変化はよったか。 ⇒に員よりも多く申し込みを受けることが多いが、当日キャンセルが数組出てしまうことも良くある。有料の事業もあるので、対応を検討していきたいと考えている。 ・博物館(人文系)は開設後、来館者数は減少する傾向にある。内容に変化がなければマンネリ化してしまうので、新しい事業を展開していく必要がある。資金や人員が潤沢でない状況では難しい面もあるとは思うが、工夫をしていかな	-		
開催制所			平成25年度第2回文化財保護審議会
開催場所			平成26年3月26日(水曜日)14時30分~16時30分
要員 5人 その他 0人 字務局 文化スポーツ部長、文化振興課長、市史・文化財担当係長、他担当1名(計4人) 文化スポーツ部文化振興課計史・文化財担当 内線(5225) 傍聴人数 0人 公開・非公開の状況 非公開・一部非公開の場合 はその理由 (1)会職次第 1、平成25年度指定管理業務実施状況調査(大和市郷土民家園)※現地視察2、その他 (2)審職及び結果 主な内容は次のとおり 1、平成24年度指定管理業務実施状況調査(郷土民家園) 指定管理者職員(公益財団法人 スポーツ・よか・みどり財団)から事業の説明。現地での質問や意見は次のとおり ・2月の大雪は、来園者数に影響があったか。 ⇒昨年の2月に比べて6割程度の人数になっている。自然観察センターも同様の状況である。・郷土民家園の来園者数が減少しているとのことだが、事業の参加者数に変化はあったが。 ⇒特に変化はなく、昨年度並みの人数である。・郷土民家園の来園者数が減少しているとのことだが、事業の参加者数に変化はあったが。 ⇒特に変化はなく、昨年度並みの人数である。・事業の参加者数に変にはごうか。 ⇒産に変化はなく、昨年度並みの人数である。・事業の参加者数に変にはこことも良くある。有料の事業もあるので、対応を検討していきたいと考えている。 ・博物館(人文系)は開設後、米館者数は減少する傾向にある。内容に変化がなければマンネリ化してしまうので、新しい事業を展開していく必要がある。資金や人員が潤沢でない状況では難しい面もあるとは思うが、工夫をしていかな			
世の他		委員	
世席状況 東務局			
②開・非公開の状況 非公開・一部非公開の場合 はその理由 (1)会議次第 1、平成25年度指定管理業務実施状況調査(大和市郷土民家園)※現地視察 2、その他 (2)審議及び結果 主な内容は次のとおり 1、平成24年度指定管理業務実施状況調査(郷土民家園) 指定管理者職員(公益財団法人 スポーツ・よか・みどり財団)から事業の説明。現地での質問や意見は次のとおり ・2月の大雪は、来園者数に影響があったか。 ⇒昨年の2月に比べて6割程度の人数になっている。自然観察センターも同様の状況である。・郷土民家園の来園者数が減少しているとのことだが、事業の参加者数に変化はあったか。 ⇒特に変化はなく、昨年度並みの人数である。・事業の参加者数にな、に受が設けられている事業があるが、実際の申込み状況はどうか。 ⇒定員よりも多く申し込みを受けることが多いが、当日キャンセルが数組出てしまうことも良くある。有料の事業もあるので、対応を検討していきたいと考えている。 ・博物館(人文系)は開設後、来館者数は減少する傾向にある。内容に変化がなければマンネリ化してしまうので、新しい事業を展開していく必要がある。資金や人員が潤沢でない状況では難しい面もあるとは思うが、工夫をしていかな		事務局	文化スポーツ部長、文化振興課長、市史・文化財担当係長、他担当1名(計4人) 文化スポーツ部文化振興課市史・文化財担当 内線(5225)
非公開・一部非公開の場合 はその理由 (1) 会議次第 1、平成25年度指定管理業務実施状況調査(大和市郷土民家園)※現地視察2、その他 (2) 審議及び結果 主な内容は次のとおり 1、平成24年度指定管理業務実施状況調査(郷土民家園) 指定管理者職員(公益財団法人 スポーツ・よか・みどり財団)から事業の説明。現地での質問や意見は次のとおり ・2月の大雪は、来園者数に影響があったか。 ⇒昨年の2月に比べて6割程度の人数になっている。自然観察センターも同様の状況である。 ・郷土民家園の来園者数が減少しているとのことだが、事業の参加者数に変化はあったか。 ⇒特に変化はなく、昨年度並みの人数である。・事業の参加者数には、定員が設けられている事業があるが、実際の申込み状況はどうか。 ⇒定員よりも多く申し込みを受けることが多いが、当日キャンセルが数組出てしまうことも良くある。有料の事業もあるので、対応を検討していきたいと考えている。 ・博物館(人文系)は開設後、来館者数は減少する傾向にある。内容に変化がなければマンネリ化してしまうので、新しい事業を展開していく必要がある。資金や人員が潤沢でない状況では難しい面もあるとは思うが、工夫をしていかな		傍聴人数	0人
(1) 会議次第 1、平成25年度指定管理業務実施状況調査(大和市郷土民家園)※現地視察2、その他 (2) 審議及び結果 主な内容は次のとおり 1、平成24年度指定管理業務実施状況調査(郷土民家園) 指定管理者職員(公益財団法人 スポーツ・よか・みどり財団)から事業の説明。現地での質問や意見は次のとおり ・2月の大雪は、来園者数に影響があったか。 ⇒昨年の2月に比べて6割程度の人数になっている。自然観察センターも同様の状況である。 ・郷土民家園の来園者数が減少しているとのことだが、事業の参加者数に変化はあったか。 ⇒特に変化はなく、昨年度並みの人数である。 ・事業の参加者数には、定員が設けられている事業があるが、実際の申込み状況はどうか。 ⇒定員よりも多く申し込みを受けることが多いが、当日キャンセルが数組出てしまうことも良くある。有料の事業もあるので、対応を検討していきたいと考えている。 ・博物館(人文系)は開設後、来館者数は減少する傾向にある。内容に変化がなければマンネリ化してしまうので、新しい事業を展開していく必要がある。資金や人員が潤沢でない状況では難しい面もあるとは思うが、工夫をしていかな	1		■公開 □非公開 □一部非公開
1、平成25年度指定管理業務実施状況調査(大和市郷土民家園)※現地視察2、その他 (2)審議及び結果 主な内容は次のとおり 1、平成24年度指定管理業務実施状況調査(郷土民家園) 指定管理者職員(公益財団法人 スポーツ・よか・みどり財団)から事業の説明。 現地での質問や意見は次のとおり ・2月の大雪は、来園者数に影響があったか。 ⇒昨年の2月に比べて6割程度の人数になっている。自然観察センターも同様の状況である。 ・郷土民家園の来園者数が減少しているとのことだが、事業の参加者数に変化はあったか。 ⇒特に変化はなく、昨年度並みの人数である。 ・事業の参加者数には、定員が設けられている事業があるが、実際の申込み状況はどうか。 ⇒定員よりも多く申し込みを受けることが多いが、当日キャンセルが数組出てしまうことも良くある。有料の事業もあるので、対応を検討していきたいと考えている。 ・博物館(人文系)は開設後、来館者数は減少する傾向にある。内容に変化がなければマンネリ化してしまうので、新しい事業を展開していく必要がある。資金や人員が潤沢でない状況では難しい面もあるとは思うが、工夫をしていかな	非公開・一部非公開の場合		
加者数であったと聞いている。実績を残して学芸員を増やすことができたとい		対経過及び結果	1、平成25年度指定管理業務実施状況調査(大和市郷土民家園)※現地視察2、その他 (2)審議及び結果 主な内容は次のとおり 1、平成24年度指定管理業務実施状況調査(郷土民家園) 指定管理者職員(公益財団法人 スポーツ・よか・みどり財団)から事業の説明。現地での質問や意見は次のとおり ・2月の大雪は、来園者数に影響があったか。 ⇒昨年の2月に比べて6割程度の人数になっている。自然観察センターも同様の状況である。 ・郷土民家園の来園者数が減少しているとのことだが、事業の参加者数に変化はあったか。 ⇒特に変化はなく、昨年度並みの人数である。 ・事業の参加者数には、定員が設けられている事業があるが、実際の申込み状況はどうか。 ⇒定員よりも多く申し込みを受けることが多いが、当日キャンセルが数組出てしまうことも良くある。有料の事業もあるので、対応を検討していきたいと考えている。 ・博物館(人文系)は開設後、来館者数は減少する傾向にある。内容に変化がなければマンネリ化してしまうので、新しい事業を展開していく必要がある。資金や人員が潤沢でない状況では難しい面もあるとは思うが、工夫をしていかなければならない。 ・茨城県土浦市で鎧を着て写真撮影をするというイベントが行われ、かなりの参加者数であったと聞いている。実績を残して学芸員を増やすことができたという博物館もあるので、魅力的なイベントを行うことは、来館者にも博物館にも

- ・骨董市を郷土民家園で開催すれば人気が出ると思う。他市でも町おこしなどの 事業として骨董市を開催して成功している例がある。
- ・イベント開催時に、そのイベントの様子を撮影した写真展を併せて行うことも 有効である。写真は、季節に応じて一年を通して実施可能であるし、事業とし ても取り入れやすいのではないか。
- ・3 館合同企画展示について。H25 年度は1月と2月の開催だが、四季に応じて 実施してもよいのではないか。
- ・「カイコを知ろう」という事業があるが、最近では「天蚕」という天然の繭の人 気が出ている。養蚕は日本を代表する文化でもあるので、普通の蚕を使うので はなく、天蚕を使うなどの特色を出してもっとアピールしてもいいのではない か。
- ・味噌作り教室が人気とのことだが、大和市の郷土食を取り上げることはできないか。教室を開催したり、大和市の新たな銘菓を作ったりと活用できたらよいと思う。
- ・郷土民家園は最寄り駅からは距離があり、あまり多くの人が来ても対応する人 員確保や駐車場の不足などの問題もあるため、参加者数の多い事業を実施する 際には対策が必要である。
- ・学芸員が他施設に見学に行ったり、外部研修を受けたりすることができる環境 にして欲しい。情報交換をしたり、刺激を受けたりすることが、事業の改善に つながる。また、そこで得られる人脈も貴重な財産となる。
- ・人気のある事業は、3年ごとに交互に行うなど変化をつけるとマンネリ化を防ぐことができる。
- ・新しい事業をやることも大事だが、今ある事業を続けていくということも大事 なので、バランスよく事業展開を行って欲しい。